

令和 8 年度の取組

加古川線WT

R8の方向性

○鉄道利用のさらなる気運醸成と利用促進への支援

大阪・関西万博期間中、沿線自治体や地元住民、JR西日本等が連携した利用促進の取組により、利用者が大きく増加し、さらなる利用に向けた気運が高まっている。

今後も引き続き、通学・通勤などの日常利用促進や、駅周辺賑わいづくりへの支援など、関係自治体、地元住民、JR西日本等が協力し、利用促進に尽力する。

○イベント等の連携・情報発信等協力体制の強化

各団体が実施するイベント等での相互連携、他の団体の取組とのコラボ、チラシの配布、記者発表等の協力体制を強化する。



項目名	概要	予算	実施主体	取組の区分		
				日常 利用	観光 需要	まち づくり
【拡】 JR加古川線利用促進事業	(乗車促進) ○沿線周遊促進事業 電車内や駅舎を利用したデジタルスタンプラリーや駅からのウォーキングイベント等を実施する。	8,000千円 (各2,000千円)	JR加古川線（西脇市駅～谷川駅間）利用促進協議会 (西脇市、丹波市、北播磨県民局、丹波県民局)	●	●	
	(地元気運醸成) ○高校生等による取組 地元高校生デザインの「播州織中づくり広告」作成等により、利用促進を呼びかける。 ○沿線魅力情報発信 SNS等を活用し、沿線地域の魅力情報の発信を行う。					
	(啓発・PR) ○啓発・PR資材作成事業 ロゴマーク（利用促進協議会）を活用したPR資材を作成する。					
「JR加古川線リレーマルシェ」の開催	JR加古川線の鉄道利用促進を目指して、駅周辺でマルシェを開催する。 (北播磨エリア) ・実施回数 年1回 ・場 所 駅周辺	1,600千円	北播磨県民局、西脇市 地元自治会等団体等	●	●	
	(丹波エリア) ・実施時期 年1回 ・場 所 久下村駅周辺又は谷川駅周辺	1,500千円	久下自治振興会、丹波 県民局等			

令和 8 年度の取組

加古川線

項目名	概要	予算	実施主体	取組の区分		
				日常 利用	観光 需要	まち づくり
【新】北播磨「山田錦」列車発信事業	JR加古川線を活用した山田錦貸切列車を運行する。 ・実施時期 令和 8 年 9 月頃 ・内 容 山田錦基礎講座、山田錦の日本酒試飲、利き酒チャレンジなど	4,675千円	北播磨県民局		●	
通学定期券購入補助事業	通学定期券を購入する市内在住・在学の学生に対し購入費を助成する。（丹波市は在住のみ）	3,906千円	西脇市、丹波市	●		
通勤定期券購入補助事業	通勤定期券を購入する市内在住・在勤の者に対し購入費を助成する。	1,026千円	西脇市、丹波市	●		
定期券購入者への自転車貸出事業	通勤・通学定期券購入者へ自転車を無償で貸し出し、駅からの二次交通の確保につなげる。	270千円	西脇市	●		
駅等周辺駐車場利用料金助成事業	鉄道等の定期券購入者を対象に駅等周辺駐車場の利用料を助成する。	630千円	西脇市	●		
社会学習利用乗車券購入補助事業	小中高校やこども園などがJR加古川線を利用して行う社会学習活動に対し運賃の一部を助成する。	430千円	西脇市、丹波市	●	●	
団体利用乗車券購入補助事業	JR加古川線を団体利用する場合の運賃の一部を助成する。	1,000千円	西脇市、丹波市	●	●	
【新】西脇市駅管理事業 （トイレ改修工事）	西脇市駅トイレの改修工事を実施し、公共交通利用者の利便性の向上を図る。	6,223千円	西脇市	●		
JR加古川線地域活動活性化事業	地域住民団体がJR加古川線の利用促進や地域活性化にかかる事業を実施する。	1,000千円	JR加古川線（西脇市駅－谷川駅）維持・利用促進 地域協議会	●	●	
観光情報誌「西Navi」を通じた 地域のイベント情報の発信	JR西日本全エリアの駅に配架されている西Naviを通じて、地域のイベント情報を発信する。	－	JR西日本		●	

(参考) JR加古川線・神戸電鉄粟生線・北条鉄道利用促進協議会事業

項目名	概要	予算	実施主体	取組の区分		
				日常 利用	観光 需要	まち づくり
列車内鉄道絵画展	県内の園児・児童を対象に列車や駅をテーマにした絵画を募集し列車内絵画展を開催する。	—	交通事業者、商工会議所、市町、県		●	
鉄道沿線ガイドの発行	鉄道沿線で開催されるイベント等の魅力情報を掲載したガイドを発行する。	—	交通事業者、商工会議所、市町、県		●	
JR加古川線 厄神車両基地見学会	鉄道の良さや魅力を再発見してもらうことで、地域鉄道のファンを獲得し、利用促進につなげる。	—	交通事業者、商工会議所、市町、県	●	●	

令和 8 年度の取組

姫新線WT

R8の方向性

- 日常利用の促進：駅環境の充実や利用補助等による利便性向上と利用者のマイレール意識の醸成に取り組む
- 観光需要の促進：ひょうごフィールドパビリオン等沿線の地域資源を活用した利用促進
- 姫新線開通90周年を契機とした利用促進
：令和8年は姫新線開通90周年の節目を迎えることから各団体と連携して利用促進に取り組む



【姫新線車内の中吊り広告】



【千本駅駐車場整備（予定）】



【佐用高校生が作成した利用促進
パネル・ポスター】



【フィールドパビリオン体験ツアーの様子
（西はりま天文台）】

令和8年度の取組（一覧）

姫新線

項目名	概要	予算	実施主体	取組の区分		
				日常利用	観光需要	まちづくり
たつの市姫新線駅周辺駐車場等使用料助成事業	定期乗車券を購入し、姫新線を利用する方の駐車場又は駐輪場の月極使用料の一部を助成し、姫新線利用者の増加及びマイレール意識の醸成を図る （対象者） 播磨科学公園都市圏域内（たつの市、佐用町、宍粟市、上郡町）に在住又はたつの市内の事業所に勤務、若しくは学校に在学する者で、通勤、通学等のため、たつの市内に所在する駅を起点又は終点として姫新線を利用する者	2,616千円	たつの市	●		
【新】千本駅駐車場整備事業	千本駅の駐車場を改修	18,000千円	たつの市	●		
千本駅トイレ整備事業	千本駅のトイレを改修	20,000千円	たつの市	●		
たつの市民まつりにおけるPRブースの出店	たつの市民まつりにおいて、姫新線クイズや、利用啓発パネルを掲示し、来場者に姫新線をPR	姫新線利用促進・活性化同盟会予算 同盟会（たつの市）	姫新線利用促進・活性化同盟会 （たつの市）		●	
屏風岩・鶴嘴山里公園ハイキング	JR姫新線東鯨崎駅を出発し、因幡街道の宿場町の歴史に触れながら、寝釈迦の渡し・磨崖仏等のスポットを巡る冬の里山ハイキングを実施	姫新線利用促進・活性化同盟会予算 同盟会（たつの市）	姫新線利用促進・活性化同盟会 （たつの市）		●	
姫新線を利用した遠足等のお菓子助成事業	姫新線を利用して遠足等を実施する市内のこども園にお菓子購入代金（1人につき200円程度）を支給	姫新線利用促進・活性化同盟会予算 同盟会（たつの市）	姫新線利用促進・活性化同盟会 （たつの市）	●		

令和8年度の取組（一覧）

姫新線

項目名	概要	予算	実施主体	取組の区分		
				日常 利用	観光 需要	まち づくり
オータムフェスティバル協賛事業	姫新線で来場された方に地元特産品と交換できる引換券を配布し、姫新線利用促進と併せて、オータムフェスティバルへの誘客を図る	同盟会予算	姫新線利用促進・活性化同盟会 (たつの市)		●	
しんぐうふるさとフェスタ協賛イベント	姫新線を利用してイベントへ来場された方に播磨新宮駅にてノベルティを配布し、利用促進と併せてしんぐうふるさとフェスタへの誘客を図る	同盟会予算	姫新線利用促進・活性化同盟会 (たつの市)		●	
【新】姫新線開通90周年記念事業	姫新線の開通90周年を記念するイベントを実施	同盟会予算	姫新線利用促進・活性化同盟会		●	
佐用町大学生等通学定期券購入助成事業	佐用町内在住の大学生等の通学定期券購入費用を助成し、地域公共交通の利用促進と若者世代の本町への定住促進を図る (助成内容) 通学定期券1ヶ月分に対して、5,000円以下は全額を助成※5,000円を超える部分は2分の1の金額を助成(ただし、月額上限8,000円) (拡充内容) ①助成対象年齢を満25歳までに引き上げ(R5) ②一部助成対象外となっていた学校について、対象となるよう要件を見直し(R5)	6,000千円	佐用町	●		

項目名	概要	予算	実施主体	取組の区分		
				日常利用	観光需要	まちづくり
鉄道利用促進のための乗車券支給事業	佐用町内の駅から鉄道を利用する団体に、片道分の乗車券を支給 令和5年度からは利用要件を緩和し、更なる利用促進を図っている （助成対象者）2名以上 （対象区間） 姫新線：津山～姫路 智頭線：上郡～智頭 （申請期限） 利用日の2週間前まで （回数制限） 1人につき月1回まで （拡充内容） 年齢制限の緩和を検討	800千円	佐用町	●		
栗ひろいと佐用町を巡るツアー	沿線の観光施設を巡るツアーとして、秋期に栗ひろいや周辺の観光施設など秋を満喫するツアーを実施	同盟会予算		●		
佐用高校生等による利用促進活動への補助	佐用高校生等が取り組む利用促進活動（沿線でのイベント開催や利用促進啓発ポスター・パネル等の作成）への補助	同盟会予算				
駅施設へのポスター・チラシ掲出	鉄道利用促進に繋がるイベント等、ポスター掲出やチラシ配架の依頼があれば可能な範囲で協力	—	J R 西日本及び各自治体	●		
南光ひまわり祭りでのおもてなし	姫路駅で一日駅長によるお見送りや名誉駅長（播磨徳久駅）と佐用町商工会合同のお迎えや案内を実施	—	JR西日本及び佐用町等		●	
姫新線車両基地ファミリー見学会	姫新線のご利用機会を作り、親しみを醸成するために余部車両基地内の見学及びお仕事体験イベントを実施		姫新線利用促進・活性化同盟会、JR西日本	●		

項目名	概要	予算	実施主体	取組の区分		
				日常 利用	観光 需要	まち づくり
会員事業所への利用依頼及びHPによる広報活動	会員事業所に鉄道利用を促すチラシを配布するとともに、HPやSNSに掲載することで事業所（通勤者）の鉄道利用を促進	商工会予算	たつの市商工会	●		
会員事業所への姫新線利用呼びかけ	商工会HP、Facebook等のSNS及び会員へのDM発送により姫新線利用の呼びかけを実施する	—	佐用町商工会	●		
イベント列車の運行	姫新線と沿線地域の地域資源を結ぶユニークな沿線イベントを実施	396千円	西播磨県民局		●	
姫新線で行くフィールドパビリオン体験ツアー	姫新線沿線を利用した沿線地域のフィールドパビリオン体験ツアーを実施					
沿線学生による「マイレール月間」の取組	任意の1か月をマイレール月間とし、中吊り広告の掲出や駅周辺の清掃活動等の取組を集中的に実施	385千円	西播磨県民局	●		
岡山県との連携事業	岡山県美作県民局と連携して、駅等で相互PR資材の配架スペース設置や協力施設を増やす他イベントの相互出展を検討	80千円	西播磨県民局 美作県民局	●	●	
県民局職員による「月イチ！姫新線乗車大作戦」の推進	県民局職員に対し、月1回以上の姫新線乗車を呼びかける	—	西播磨県民局	●		
姫新線グッズ作成	各イベントで配布できるようなノベルティを作成・配布	同盟会予算	姫新線利用促進・活性化同盟会		●	
姫新線ファンクラブ	SNS「X」の公式アカウントのフォロワーを姫新線ファンクラブの会員と定め、姫新線に関する情報を随時発信し、親しみを持ってもらえるように運用	同盟会予算	姫新線利用促進・活性化同盟会	●	●	

令和 8 年度の取組

播但線WT

R8の方向性

- 日常利用の定着と観光利用の拡大
- 駅整備等によるまちづくり施策との連携強化
- 播但線全線開通120周年 マイレール意識の定着
- 利用促進施策の効果検証



【公共交通情報誌 あさごナビ】



【播但線駅カード】



【但馬周遊観光バス「たじまわる」】



【生野高校ゆめいくプロジェクト】

令和 8 年度の取組検討項目（一覧）

播但線

項目名	概要	予算	実施主体	取組の区分		
				日常 利用	観光 需要	まち づくり
JR利用促進補助金(3 制度)	① 特急はまかぜ利用促進補助金② JR 播但線利用促進補助金③遠距離通勤・通学等補助金	10,641千円	神河町	●		
長谷駅利用促進事業	「長谷地区の振興を考える会」に長谷駅の利用促進を図るための事業実施を委託	1,250千円	神河町	●		●
公共交通に対する意識醸成	「公共交通はみんなで守っていくもの」であるというマイルール意識の醸成に向けた意識啓発に取り組む。公共交通ワークショップ、公共交通通勤ウィーク等を実施	178千円	朝来市	●	●	●
公共交通の利用促進	各種助成制度の実施、公共交通情報誌の発行を行い、公共交通の利用促進に努める。	693千円	朝来市	●		●
特急はまかぜ利用促進補助金 特急利用者専用パーク＆ライド	特急はまかぜの利用者に対する補助金及び特急利用者専用パーク＆ライド駐車場の確保	1,517千円	朝来市	●		
JR播但線団体利用促進補助金	播但線の普通列車を 4 人以上の団体で利用した場合に支給する補助金の実施	107千円	朝来市		●	
公共交通通勤利用助成金 (補助金・奨励金)	通勤時に鉄道や路線バスを定期利用している者又は企業等に対して支給する、補助金・奨励金の実施	420千円	朝来市	●		

令和 8 年度の取組検討項目（一覧）

播但線

項目名	概要	予算	実施主体	取組の区分		
				日常 利用	観光 需要	まち づくり
駅周辺駐車場利用料金助成事業 補助金	JR西日本の通勤定期券を購入して鉄道を利用し、市内駅 周 辺 の 月 極 駐 車 場 を 利 用 す る 市 民 に 対する駐車場利用料金の補助の実施	100千円	朝来市	●		
デマンド型乗合交通の活用	市内全域で導入されたデマンド型乗合交通を活用し、2次 交通の充実を図る。	118,467千円	朝来市	●	●	●
情報発信	ケーブルテレビや市広報誌、SNSなどの情報媒体を使った 情報発信の実施	—	朝来市	●		●
利用促進	市民・行政・交通事業者の3者が一体となった利用促進の 実施(市職員による利用促進の取組など)	—	朝来市	●	●	●
播但線鉄道整備・利用促進協議 会の取り組み	福崎町の「ガジロウ」を活用した広報活動や特定期間を 「播但線利用月間」として集中的な利用促進を図る。	—	播但線鉄道整備・ 利用促進協議会	●	●	●
【拡】JR生野駅東口待合室改修 事業	JR生野駅東口待合室を中高生や地域住民の意見を取り入 れながら改修し、鉄道利用者の利便性向上を図る。	19,225千円	朝来市	●		●
JR和田山駅周辺整備事業	JR和田山駅周辺において、南北自由通路並びに駅北側 ロータリーの基本設計を実施し、和田山駅利用者の利便性 向上に向けて調整を進める。	69,630千円	朝来市	●		●

令和8年度の取組検討項目（一覧）

播但線

項目名	概要	予算	実施主体	取組の区分		
				日常 利用	観光 需要	まち づくり
レンタサイクル利用補助事業	兵庫県但馬・鳥取県東部地域の交通・観光連携協議会等と連携して京阪神からの鉄道利用者の2次アクセスを充実 【期間】8月～11月	216千円	兵庫県但馬・鳥取県東部地域の交通・観光連携協議会 但馬地域鉄道利便性向上対策協議会 等		●	
【新】但馬地域公共交通フォーラム	令和7年度但馬地域公共交通勉強会で育成された人財が他分野共創・市町間連携を主導するにあたり、施策の検討材料となるような、有識者を招いた講演・パネルディスカッションの実施を検討中。	750千円	但馬地域鉄道利便性向上対策協議会	●	●	
【新】山陰本線・播但線フォトコンテスト	JR山陰本線・播但線沿線地域の魅力が伝わる写真を募集しフォトコンテストを開催する。		但馬地域鉄道利便性向上対策協議会	●	●	
但馬周遊観光バス「たじまわる」の運行	○JR各駅等と観光地を結ぶガイド付き観光バス「たじまわる」の運行を軸に、主要観光地の二次交通を確保 ○ガイド無料や観光施設入館無料など、立ち寄り先での特別体験を企画	12,904千円	但馬観光協議会		●	
【新】JRローカル線利用促進イベントにかかる効果検証アンケートの実施	令和7年度JRローカル線維持・利用促進協議会において、「利用促進事業の効果検証が必要」との意見が出たことをふまえ、利用促進イベント開催時における参加者へのアンケートを実施	—	兵庫県	●	●	

令和 8 年度の取組検討項目（一覧）

播但線

項目名	概要	予算	実施主体	取組の区分		
				日常 利用	観光 需要	まち づくり
【新】播但貫く、周遊型・謎解きスタンプラリー	中播磨・但馬地域でフィールドパビリオンや観光地を巡る謎解きスタンプラリーを実施。鉄道利用をスタンプ獲得条件にする等の利用促進の仕掛けを検討している。	5,434千円	兵庫県 （但馬県民局・中播磨県民センター）		●	
播但線駅カードの作成	駅カード及びカードフォルダを追加発行	500千円	兵庫県 （中播磨県民センター）	●	●	
観光情報誌「西Navi」を通じた地域のイベント情報の発信	JR西日本全エリアの駅に配架されている西Naviを通じて、地域のイベント情報を発信	—	JR西日本		●	
かにカニはまかぜの運行(予定)	冬季に臨時特急「かにカニはまかぜ」を運行	—	JR西日本		●	
沿線行事の P R	沿線行事のポスター・パンフレット等を駅に掲出	—	JR西日本		●	

令和 8 年度の取組

赤穂線

R8の方向性

- 東備西播定住自立圏域JR利用促進協議会の取組の推進
- JR赤穂線沿線地域活性化連絡会議の取組の推進
- 岡山県赤穂線WTへの参加・利用促進策への協力

R8の計画

- 東備西播定住自立圏域JR利用促進協議会・・・フォトコンテスト開催
 - ・・・沿線イベント広報誌PR
 - ・・・JR西日本岡山支社、兵庫支社へ要望
- JR赤穂線沿線地域活性化連絡会議・・・SNS等を活用した情報発信
 - ・・・かきPR事業
 - ・・・まちあるき関連事業経費支援
 - ・・・イベント経費支援事業
- 赤穂線WT
 - ・・・通勤定期モニターの実施

令和 8 年度の取組（一覧）

赤穂線

項目名	概要	予算	実施主体	取組の区分		
				日常 利用	観光 需要	まち づくり
沿線イベント広報PR	JR赤穂線・山陽本線沿線で開催されるイベントにあわせて、圏域市町の広報誌にイベント情報を掲載し、JRの利用促進を図る。	0千円	東備西播定住自立圏域 JR利用促進協議会		●	●
JR赤穂線・山陽本線Instagram フォトコンテスト2026	Instagramを活用して、JR赤穂線・山陽本線の車窓や駅構内から撮影した写真のフォトコンテストを開催する。	220千円			●	●
JR赤穂線・山陽本線Instagram フォトコンテスト2026 写真展	JR赤穂線・山陽本線Instagramフォトコンテスト2026における入賞写真の展示会を開催することで、来場者に対して、沿線の魅力を発信する。	50千円			●	●
JR西日本岡山支社、兵庫支社への要望	地域のニーズや利用状況を踏まえ、利便性の向上に向けた要望書を、JR西日本岡山支社及び兵庫支社へ提出する。	100千円		●		●

令和 8 年度の取組（一覧）

赤穂線

項目名	概要	予算	実施主体	取組の区分		
				日常 利用	観光 需要	まち づくり
SNS等による魅力情報発信事業	SNS等を活用し、ＪＲ赤穂線沿線のレトロな風景や面白スポットを発信する。	2,000千円	JR赤穂線沿線地域活性化連絡会議	●	●	
かきシーズンＰＲ事業	牡蠣プロモーション「かきめぐり」ＰＲポスター及びチラシを作成し、主要駅舎等に掲出・配架をしＰＲを実施する。	1,000千円			●	●
まち歩きＰＲ経費助成	ＪＲ赤穂線沿線地域への集客と活性化に資すると認められる、連絡会議構成団体等が主催する「まち歩き事業」及びその広報に係る経費について10万円を上限とし４団体に助成する。	400千円		●		●
イベント開催経費助成	ＪＲ赤穂線沿線地域への集客と活性化に資すると認められる、連絡会議構成団体等が主催する事業及びその広報に係る経費について15万円を上限とし４団体に助成する。	600千円		●		●

赤穂線WTの令和 8 年度 取組方針

1 定期券モニター等に係る取組の検討・実施

令和 7 年度の結果を踏まえ、定期券を活用した事業の方向性等を改めて検討する。

○ターゲットを明確にし、効果的な取組を検討・実施

2 学生向けの取組の継続

引き続き、4 月に学生向けの取組を実施する。

○チラシ(赤穂線サポートブック)の作成・配布

チラシの内容を更新し、沿線の高校を通じて生徒に配布

○通学定期券の出張販売

備前緑陽高校、邑久高校において、新一年生を対象とした通学定期券の出張販売を実施

広域的な取組

- 2025年大阪・関西万博に合わせて、**国内外の多くの人を誘い、見て、学び、体験していただく「ひょうごフィールドパビリオン」**を展開

認定数

認定数
認定プログラム数：268※件

(うちプレミアム・プログラム※：9件)

※認定プログラムのうち、特に地域の核となる取組



ひょうご フィールドパビリオン

※万博期間中の登録数



実施結果等

○来訪者の満足度

- ・「SDGs の理解が深まった」と思う来場者の割合 80%
- ・「兵庫をまた訪れたい」と思う来場者の割合 80%

ひょうごフィールドパビリオンを基盤とした万博関連事業の展開により、新たな価値の創出と交流人口の拡大、ふるさとの魅力の再評価、県内・国内外の様々な主体との連携、子どもたちの参画などの成果が生まれた。



ひょうご
フェリーランドパビリオン



日本語
English



姫新線で巡る兵庫・岡山ローカル線の旅

2023年に50周年を迎える「姫新線」で走る1日2泊のローカル線の旅。初日は、西播磨のひょうごフェリーランドパビリオンを中心に神戸1日4時間往復船や自然の美観を楽しむ。2泊目は津山を中心に、津山まなびの鉄道園で鉄道車両の見学や、津山城、城東重要伝統的建造物群保存地区の散策をします。



所要時間	交通手段	予算目安
1泊2日	公共交通機関(タクシー含む)	別冊による



● 機関 LaboCafe (La・ラ中作)



● 活はりたま文化台(天海園 特設)



● 比すさ文化広手館(比すさ 特設)



● 湯田温泉(湯田)



● 津山まなびの鉄道園(真山)

(出典：ひょうごフィールドパビリオン 公式HP)



親子でJRローカル線探検隊!

2025

7/21

月曜

午前9時30分

午後1時40分

JR浜根駅集合

JR浜根駅集合

09:30 / 解散 12:40

12:40 / 解散 15:40

車内体験プログラム

城崎温泉駅での特別体験

車内ワークショップ





浜根駅集合の15分前より、
特別ガイドツアーを実施します。

親子で駅構内とマッシュリンに遊び、
北と南のまちの歴史を体験します。

親子で今日の体験をまもるため、
親子で絵画制作を行います。

※参加申し込み

参加費：無料

定員：各団親子7組限定

集合場所：JR浜根駅（〒669-6702 兵庫県美都郡新温泉町浜根）

貸切車両での運行区間：浜根駅 ⇄ 城崎温泉駅



この夏のサイタから
事前申込をお願いします



（※申込受付期間：7月10日～7月16日）

(出典：大阪・関西万博に向けた
兵庫県の取組検証結果報告書)

➤有識者によるご提案の実践

各路線の**魅力発信・プロモーションの展開**による**JRローカル線利用の啓発**

アゲていこう冬兵庫 冬のごほうび旅キャンペーン

実施概要：JR西日本とひょうご観光本部が連携し、兵庫県の「冬の魅力」を体験する旅企画。冬でも安心な公共交通を利用して県内周遊を促すことを目的。

実施期間：1月13日～2月28日

実施内容：各地域での飲食・体験・購買などの消費拡大を促し「兵庫をめぐる楽しさ」と「地域でのごほうび体験」を実感する2つの企画を実施。

①「冬のごほうびスタンプ！」・・・周遊きっぷ購入者が参加可能

②「**冬のごほうBINGO!**」・・・**どなたでも参加可能**

・各条件達成で、WESTERポイントの付与、特産品等を贈呈。

・北部版では、県内ローカル線の一部の駅が「スポット」として登録。

【山陰線】浜坂駅・香住駅・餘部駅・城崎温泉駅・豊岡駅

【播但線】竹田駅・生野駅

【加古川線】久下村駅・日本へそ公園駅

【姫新線】佐用駅・上月駅

【赤穂線】播州赤穂駅

実施結果：「冬のごほうBINGO（北部版）」1つ以上スタンプを押印した参加者数 **4,175人**
うち、JRローカル線スタンプ押印者総数 **973人**

考察と課題：○駅利用を条件にするBINGOマスを配置することで、駅起点の行動が促された。また北部版ではローカル線利用が必須となるBINGO達成者が多く、**地方線への誘客に効果を発揮**した。

○「たんば恐竜博物館」「にしわき経緯度地球科学館『テラ・ドーム』」「城崎マリンワールド」「玄武洞ミュージアム」などの**体験施設が、駅からの寄り道先として強く機能**。



駅名（一部のみ掲載）	スタンプ押印者数
城崎温泉駅	271人
竹田駅	117人
生野駅	117人
日本へそ公園駅	107人
久下村駅	98人
浜坂駅	75人

➤服部副知事、JRローカル線維持議員連盟〔内藤県議・石川県議〕、安達技監、宇野土木部長及び沿線の首長・議長による**JRローカル線への財政支援・利便性向上への積極的関与**などを要望

国土交通省 酒井副大臣への要望

実施日：令和8年1月29日



酒井副大臣より

- 要望内容について、しっかりと話をさせていただく。
- 地方の実情を踏まえて取り組んで参りたい。

国土交通省 鉄道局との意見交換

実施日：令和8年1月29日



鉄道局 田島官房審議官

- 地域においてそれぞれ工夫をしながら熱意をもって利用促進に取り組んでいることに敬意を表したい。
- 要望事項をしっかりと受け止める。

➤ JRローカル線の利用促進に関する助成制度やイベント開催について

一人でも多くの県民に知っていただくために各県民局・県民センタートップページに**バナー**を配置

ホームページ掲載内容

お知らせ

[北播磨県民局令和8年度主要施策（案）](#)

[「東はりま文化午膳」第49号作品募集（川柳・短歌・俳句・詩・随筆）（外部サイトへリンク）](#)

[北播磨の魅力を歩いて楽しむフットバスコース](#)

[北播磨PRマテリアル総覧](#)

[YouTubeで北播磨の情報を発信中](#)

[北播磨地域ビジョン2050（令和4年3月策定）](#)

[（北播磨地域）移住の取組](#)

[（北播磨地域）ふるさとリターン求人情報について](#)

[ふるさと北播磨の宝もの](#)

[北播磨県民局加古川流域土地改良事務所](#)

[北播磨県民局加東土木事務所](#)



但馬県民局の取組

- 令和4年度／JRローカル線維持・利用促進ワーキングチーム（JR山陰本線／JR播但線）
- 令和5年度～／JRローカル線活用協議会（ワーキングチーム）（JR山陰本線／JR播但線）
- JRローカル線駅周辺活性化モデル事業（JR山陰本線／JR播但線）
- 夢但馬周遊バスたじまわる（外部サイトへリンク）

但馬地域鉄道利便性向上対策協議会

- 総会

次席 出席者名簿 配席図 第1号議案 第2号議案 第3号議案 第4号議案 第5号議案

- 豊岡車両基地見学会

各市町の取組

JR山陰本線及びJR播但線の維持・活性化のため、沿線市町では利用促進施策を実施しています。

- [JR山陰本線の取組一覧（PDF：1,305KB）](#)
- [JR播但線の取組一覧（PDF：1,301KB）](#)

市民・町民を対象とした鉄道利用助成制度も多数ございます。詳細は各市町のホームページをご覧ください。

豊岡市	公共交通利用促進 豊岡市公式ウェブサイト
養父市	公共交通 養父市
朝来市	鉄道 - 朝来市公式ホームページ
香美町	公共交通 香美町
新温泉町	鉄道 公共交通 くらし 新温泉町
神河町	交通 兵庫県神河町

▲各県民局のトップページのバナー配置 （掲載：北播磨県民局）

県民局の取組と沿線市町の取組を紹介▶ （掲載：但馬県民局）

JRローカル線利用促進イベントにかかる統一アンケート調査の実施

➤ 出発地や属性、頻度などを見える化し、検証を行うことで**より効果的なイベント事業の開催**へ繋げる。

山陰線(イベント名: _____)利用者アンケート調査

アンケート調査を実施します。お楽しみのところ申し訳ありませんがご協力をお願いします。

問1 あなたのことについてお答えください。(差支えない範囲で結構です)

1. 年齢 (_____ 歳代) 2. ご職業 (会社員・学生・自営業・公務員・経営者・無職・ _____)
3. 自動車運転免許証 (あり・なし) 4. 自動車の保有 (あり・なし)

問2 どこからお越しになりましたか。

出発地 1. 自宅 2. 通学先 3. 通勤先 ※下記にて差支えない範囲で詳細を教えてください。
居住地(_____ 市) 施設名・企業名・学校名・(_____)

問3 どうやってお越しになりましたか。

1. 徒歩 2. 自転車 3. 自動車 (自ラ運転) 4. 自動車 (送迎) 5. 原付・バイク
6. バス 7. タクシー 8. 鉄道 (乗車駅: _____)

問4 このイベントは何で知りましたか。

1. 広報誌 2. 新聞 3. 駅掲示 4. チラシ
5. 知人から 6. 行政HP・SNS (_____)
7. その他 (_____)

問5 来場理由に一番近いものを一つお答えください。

1. 内容が魅力的だったから 2. 鉄道が好きだから
3. 山陰線を活性化したいから
4. 地域を活性化したいから
5. 偶然通りかかった 6. その他 (_____)

問6 今後の開催に向けてそれぞれ一番近いものをお答えください。

Q. 次回開催について ⇒ 1. 参加したい 2. 参加したくない
Q. 開催場所について ⇒ 1. 同じ場所がよい 2. 別の場所で開催してほしい
Q. 開催回数について ⇒ 1. 増やしてほしい 2. 同程度でよい 3. 減らしてもよい
自由記述(_____)

問7 今回のイベントの満足度をお聞かせください。

悪い ← 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 → 良い
自由記述(_____)

問8 あなたの 城崎温泉 駅～ 鳥取 駅間の利用頻度をお答えください。

1. 通勤・通学で利用している 2. 日常的に利用している 3. 週・月 _____ 日程度
4. 年に数日程度 5. 今日初めて利用した 6. その他 (_____)

問9 イベントを通じて 山陰線や沿線地域への興味・関心が高まりましたか。

1. とても高まった 2. 少し高まった 3. そうでもない 4. その他 (ご意見あれば記載ください)
(_____)

問10 城崎温泉 駅～ 鳥取 駅間に関するご意見やどのような取組があれば良いか教えてください。

(_____)

調査にご協力いただき、ありがとうございます。

▲山陰線での実施アンケート用紙(路線毎に駅名等を変更)

※紙面・WEBどちらでも回答可能

集計結果例

イベント名 JR加古川線リレーマルシェ×空飛ぶランタン

開催日 2025/11/22

回答者数

アンケート結果

39 人 (1/2)

凡例: 項目; 人数; 割合

